

デイトレードセミナー

2008年7月

株式会社SBI証券

商号等 株式会社SBI証券(金融商品取引業者)

登録番号 関東財務局長(金商)第44号

加入協会 日本証券業協会、(社)金融先物取引業協会

当社取扱い商品に係るリスク等について (取扱商品のリスク情報等)

商号等 : 株式会社SBI証券 金融商品取引業者
登録番号 : 関東財務局長(金商)第44号
加入協会 : 日本証券業協会、(社)金融先物取引業協会

◆国内株式 現物取引

- ・株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。

◆国内株式 信用取引

- ・信用取引の委託保証金率は、売買代金の33%以上で、かつ30万円以上が必要です。
- ・信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、時として多額の損失が発生する可能性を有しています。
- ・信用取引の対象となっている株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。また、その損失の額が、差し入れた委託保証金額を上回るおそれがあります。

◆単元未満株

- ・株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。

◆立会外分売

- ・株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。

当社取扱い商品に係るリスク等について (取扱商品のリスク情報等)

◆新規上場/公募増資・売出株式

- ・株式の取引は、株価の変動等により損失が生じるおそれがあります。

◆投資信託

- ・投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客様のご投資された金額を下回ることもあります。
- ・投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては目論見書や契約締結前交付書面を良くご覧下さい。

◆債券

- ・債券の価格は、市場の金利水準の変化に対応して変動しますので、償還前に換金する場合には、損失が生じるおそれがあります。
- ・外国債券は、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。

目次

●デイトレードの基本

デイトレードとは？

P8

メリット・デメリット

P9

どのようにデイトレードを行うか

P12

●デイトレードの実践

銘柄の選び方

P15

買いの手法

P24

売りの手法

P29

手法のまとめ

P32

リスク・リターン

P33

●まとめ

1. デイトレードの基本

1-1 デイトレードとは

- 1日の間で株の売買をし、翌日にポジションを持ち越さない投資方法のことを指します。

1-2 メリット・デメリット

・メリット

1.どんな相場でも、収益を得る機会が存在する

短期の売買なので相場の少しの動きでも収益を得ることが出来る。

2.少ない資金でも収益をあげることが出来る

ループトレードという手法を使えば1日の中で同じ資金を何回転もできる。

例)現物取引でA銘柄を買って売る。B銘柄を買って売る。C銘柄を・・・というように1日のトレード回数を増やすことにより高いパフォーマンスを出すことが可能になる。現在はこの手法が一般的な物になっています。※同じ資金で同一銘柄を何度も売り買いすることは差金決済取引に該当する場合があるため出来ません

1-2 メリット・デメリット

・メリット

3.ポジションを持ち越さないので投資のリスクを限定できる

大引け後にマイナス材料(海外市場の下落や業績等の下方修正、不祥事、倒産等のニュース)が出てもオーバーナイトしないので、そのことによって資産が目減りする事がない。

4.バランスシート等の読み方が分からなくても大丈夫

一般的に理解が難しい企業分析やバランスシート等が分からなくても取引可能。

1-2 メリット・デメリット

・デメリット

1.株主優待や配当を受ける権利を得られない

・日をまたがないので、配当や優待の権利を得ることが出来ない。

2.トレンドだけを読んで取引するので感情に流されやすい

・ルールを事前に決めて取引に臨む必要がある。以降例を用いてご説明いたします。

3.大きく収益を得る為には売買回数を上げるか取引単位を増やす必要がある

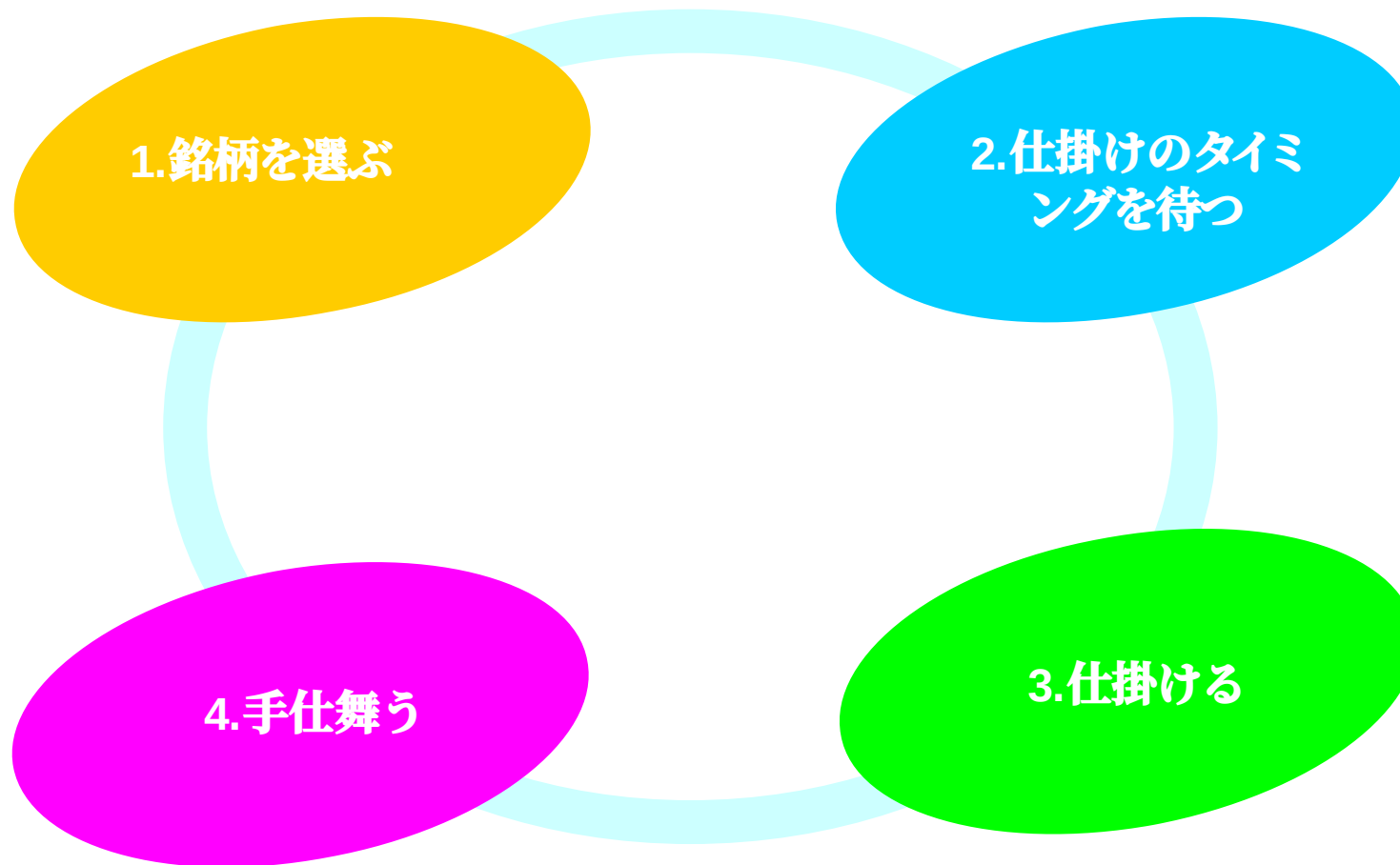
・一回あたりの利益は限られるので回数を増やすか単位を増やす必要がある。

4.値動きの良い銘柄を探す必要がある

・一日の間に値幅がないと利益を取ることが出来ないなので探す手間が必要になる。

1-3 どのようにデイトレードを行うか

一連の流れを数分から数時間の
間に行う。



以降各項目について解説
していきます。

1-3 どのようにデイトレードを行うか

・日中足(1分足チャート3分足チャート5分足チャート15分足チャート)を使う

・1分足は反応が速いため勘違いをする時があるので注意する。また複数の分足を参考にして行う。一般的には5分足を使って取引を行っている方が多いようです。



1分足



3分足



5分足



15分足

種類 1~15分足
銘柄 \$984] ソフトバンク
市場 東証1部

2. デイトレードの実践

2-1 銘柄の選び方

1.流動性の高い(出来高の多い)銘柄を選ぶ

一般的な目安としては、1株単位の銘柄は1日1000株以上

100株単位・1000株単位の銘柄は1日100万株以上

東証1部出来高上位20銘柄

東証1	東証2	大証1	大証2	JASDAQ	名証	福証	札証	東証マザーズ	大証ヘラクレス	日経平均採用
		順位								
		1	8306	三菱UFJ	1,010	→	+24	+2.43%		67,455,300
		2	6674	GSユアサ	520	→	+25	+5.05%		60,593,000
		3	5401	新日鉄	620	↓	+11	+1.81%		59,498,000
		4	5405	住金	519	↓	+14	+2.77%		49,238,000
		5	7011	三菱重	508	→	+9	+1.80%		31,918,000
		6	7201	日産自	832	→	-9	-1.07%		23,616,900
		7	8309	中央三井	673	↓	+29	+4.50%		23,129,000
		8	6502	東芝	727	→	-3	-0.41%		21,151,000
		9	6501	日立	779	↓	+13	+1.70%		20,925,000
		10	6764	三洋電	248	→	0	0.00%		20,602,000
		11	7211	三菱自	184	↓	0	0.00%		17,991,000
		12	8002	丸紅	772	→	-11	-1.40%		17,144,000
		13	8404	みずほ信	174	→	+1	+0.58%		16,775,000
		14	7012	川崎重	307	→	+7	+2.30%		16,447,000
		15	6701	NEC	307	→	+7	+2.30%		16,051,000
		16	7003	三井造	287	→	+7	+2.30%		14,773,000
		17	5406	神戸鋼	287	→	+7	+2.30%		13,945,000
		18	3402	東レ	287	→	+7	+2.30%		13,679,000
		19	8802	三菱地所	287	→	+7	+2.30%		12,994,000
		20	4183	三井化学	287	→	+7	+2.30%		12,986,000

種類 出来高上位20銘柄
銘柄 225採用銘柄
市場 東証1部
期間 2008.7.23



種類 5分足
銘柄 [6674] GSユアサ
市場 東証1部
期間 2008.7.18~23

2-1 銘柄の選び方

2. 値動きの大きい銘柄を選ぶ(ボラティリティーの高い銘柄)

・上昇率の高いものを選ぶ

225採用上昇率上位20銘柄

	順位	銘柄	現在値	T	前日比	前日比(%)
	1	4183 三井化学	552	→	+40	+7.81%
	2	8830 住友不	2,280	→	+155	+7.29%
	3	8303 新生銀	386	→	+25	+6.93%
	4	8802 三菱地所	2,565	→	+165	+6.88%
	5	8725 三住海上	3,730	→	+230	+6.57%
	6	8815 東急不	574	↑	+32	+5.90%
	7	3402 東レ	562	↓	+28	+5.24%
	8	6674 GSユアサ	520	→	+25	+5.05%
	9	9412 スカパーJ	41,800	↑	+1,950	+4.89%
	10	5706 三井金	327	↓	+15	+4.81%
	11	4689 ヤフー	39,350	↓	+1,750	+4.65%
	12	8309 中央三井	673	↓	+29	+4.50%
	13	6841 横河電	939	↓	+39	+4.33%
	14	8411 みずほ	583.000	→	+24.000	+4.29%
	15	7003 三井造				
	16	1925 大和ハウス				
	17	4519 中外製				
	18	1812 鹿島				
	19	4188 三菱ケミHD				
	20	4042 東ソー				

種類 上昇率上位20銘柄
銘柄 225採用銘柄
市場 東証1部
期間 2008.7.23



種類 5分足
銘柄 [4183] 三井化学
市場 東証1部
期間 2008.7.18~23

2-1 銘柄の選び方

2. 値動きの大きい銘柄を選ぶ(ボラティリティーの高い銘柄)

・下落率の高いものを選ぶ

225採用下落率上位20銘柄

東証1	東証2	大証1	大証2	JASDAQ	名証	福証	札証	東証マザーズ	大証ハイグロ
順位	順位	順位	順位	順位	順位	順位	順位	順位	順位
銘柄	現在値	T	前日比	前日比(%)					
1 1605 国際帝石	1,106,000	↑	-49.00	-4.24%					
2 9437 NTTドコモ	158,300	↓	-5.20	-3.18%					
3 9432 NTT	497,000	↓	-16.00	-3.12%					
4 4507 塩野義薬	2,050	↑	-5	-2.38%					
5 6857 アドバンテス	2,275	↑	-5	-2.15%					
6 1963 日揮	2,200	↑	-4	-2.00%					
7 8035 東エレク	6,070	→	-12	-1.94%					
8 6753 シャープ	1,548	↑	-2	-1.84%					
9 5301 東海カーボ	1,235	↑	-2	-1.67%					
10 9735 セコム	4,860	↑	-8	-1.62%					
11 1332 日水	502	↑	-	-1.57%					
12 9532 大瓦斯	377	↑	-	-1.57%					
13 6773 バイオニア	831	↑	-1	-1.54%					
14 8001 伊藤忠	1,059	→	-1	-1.49%					
15 9531 東瓦斯									
16 8002 丸紅									
17 4324 電通									
18 5002 昭和シェル									
19 9101 郵船									
20 9501 東電力									

種類 下落率上位20銘柄

銘柄 225採用銘柄

市場 東証1部

期間 2008.7.23



種類 5分足

銘柄 [9437] NTTドコモ

市場 東証1部

期間 2008.7.18~23

2-1 銘柄の選び方

2. 値動きの大きい銘柄を選ぶ(ボラティリティーの高い銘柄)

売買代金急増銘柄を選ぶ

東証1部売買代金急増上位20銘柄

東証1	東証2	大証1	大証2	JASDAQ	名証	福証	札証	東証マザーズ	日経平均採用	
順位	銘柄	現在値	T	前日比	前日比(%)	売買代金(千円)				
1	4519 中外製	1,568	→	+62	+4.12%	9,682,324				
2	6674 GSユアサ	520	→	+25	+5.05%	30,679,746				
3	4183 三井化学	552	→	+40	+7.81%	7,132,290				
4	7269 スズキ	2,475	↓	+20	+0.81%	13,888,174				
5	3110 日東紡	226	→	0	0.00%	502,958				
6	6326 クボタ	729	↑	+9	+1.25%	7,122,558				
7	2502 アサヒ	1,956	→	+63	+3.33%	11,556,217				
8	6701 NEC	586	→	+16	+2.81%	9,399,152				
9	9432 NTT	497,000	↓	-16,000	-3.12%	25,211,965				
10	5706 三井金	327	↓	+15	+4.81%	1,752,974				
11	5301 東海カーボ	1,235	↑	-21	-1.67%	4,739,934				
12	4188 三菱ケミHD	643	↓	+25	+4.05%	5,937,642				
13	6991 松下電工	1,028	↓	+5	+0.49%	2,175,905				
14	8725 三住海上	3,730	→	+230	+6.57%	6,258,314				
15	8404 みずほ信									
16	3864 三菱紙									
17	6764 三洋電									
18	8766 東京海上									
19	1803 清水建									
20	9437 NTTドコモ									

種類 出来高急増上位20銘柄
銘柄 東証1部採用銘柄
市場 東証1部
期間 2008.7.23



種類 5分足
銘柄 〔4519〕 中外薬
市場 東証1部
期間 2008.7.18～23

2-1 銘柄の選び方

3. 上昇傾向にある銘柄を狙う

買いの方が仕掛け易くまた、前述のループトレードを使う場合は現物の買いのみなので上昇しなければ、利益を得ることが出来ない。



2-1 銘柄の選び方

3.上昇傾向にある銘柄を狙う

・上昇傾向にある銘柄の選び方

(1)5日移動平均線を上回る銘柄を選ぶ



2-1 銘柄の選び方

3. 上昇傾向にある銘柄を狙う

・上昇傾向にある銘柄の選び方

(2) 25日移動平均線を上回る銘柄を選ぶ



2-1 銘柄の選び方

3. 上昇傾向にある銘柄を狙う

(3) 5日移動平均線と25日移動平均線ではどちらを選ぶ？

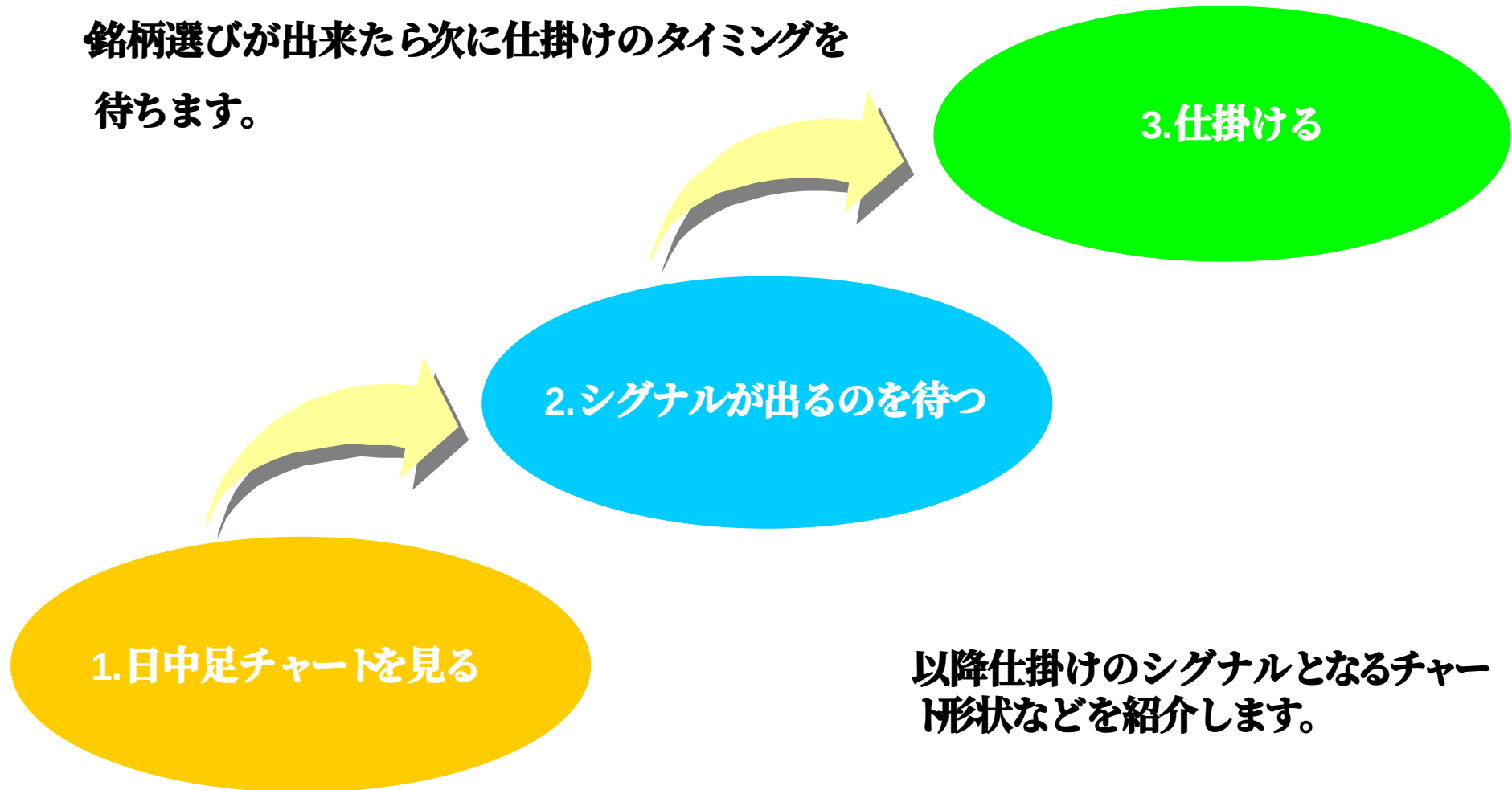
デイトレードは短期売買なので場合によりますが5日移動平均線を選ぶほうが良いといえるでしょう。可能なら、5日・25日共に上回っている銘柄を選びましょう。



2-2 買いの手法

1.仕掛けのシグナルが出たときだけ仕掛ける

銘柄選びが出来たら次に仕掛けのタイミングを待ちます。



2-2 買いの手法

2. 買いシグナル

① ゴールデンドクロス

代表的な分析手法の一つで比較的に高い確率で株価が上昇すると言われる。



ゴールデンクロスした457円で買い、デットクロスした463円で売り。差し引き6円(1.3%)の収益。(手数料等は考慮していません)

2-2 買いの手法

2.買いシグナル

②株価が移動平均線を上抜く

・ゴールデンクロスはセオリーですが、多くの場合出た時点で株価は底値を抜けている事が多い。



・25本移動平均線を上抜けした459円で買い、25本移動平均線を割った483円で売り。
差し引き24円(5.2%)の収益(手数料等は考慮していません)

2-2 買いの手法

2. 買いシグナル

何かの要因でボックス上抜けると上昇しやすい。

③ ボックスの上抜け



ボックスブレイクした470円で買って、5本移動平均線割れで売ると487円で売ることになる。差し引きで17円(約3.5%)の収益。(手数料等は考慮していません)

2-2 買いの手法

2. 買いシグナル

④ 下ヒゲ

出来高を伴い長い下ヒゲが出たら、上昇に転じる可能性が高い。



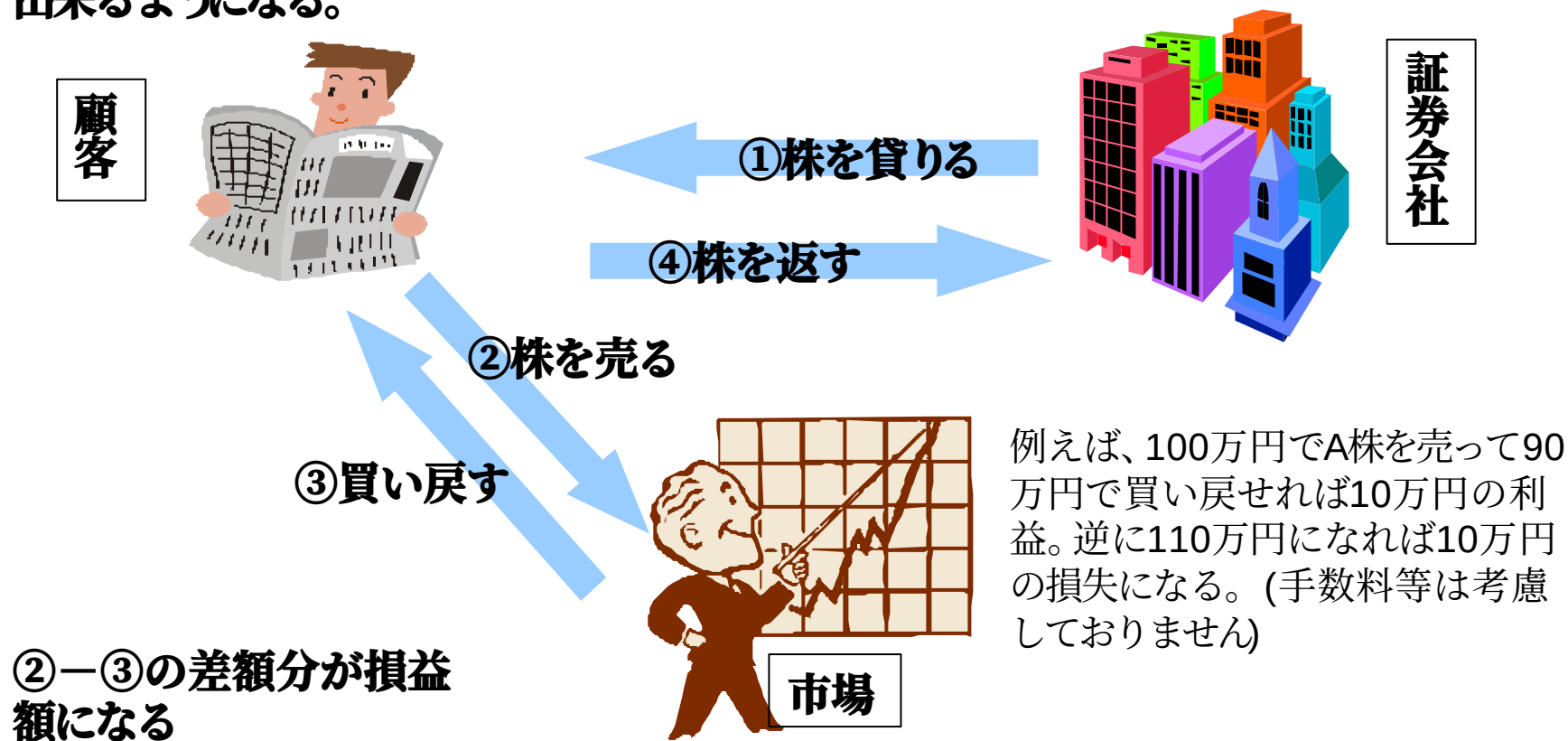
下ヒゲを見た後、5本移動平均線上抜けを確認し、97円で買い。引け間に103円で売り。差し引き6円(約6%)の収益。(手数料等は考慮していません)

2-3 売りの手法

1. 売りの方法

信用口座を開設し新規売りを行うことにより下落相場でも収益を得る事が出来るようになる。

・この取引だと前述のループトレードは使
うことは出来ない。ループトレードに比べ
資金効率は良くないが下落相場でも収
益機会を得る機会が発生する。



2-3 売りの手法

2. 売りシグナル

① デットクロス

・ゴールデンクロスと並び代表的な分析手法の一つで比較的に高い確率で株価が下落すると言われる。



・デットクロスした494円で売り、引け間際の487円で買い戻し。差し引きで7円(1.4%)の収益。(手数料等は考慮しておりません)

2-3 売りの手法

2. 売りシグナル

② 上髭

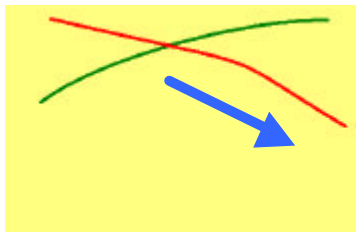
出来高を伴い長い上髭が出ると
下落に転じることが多い



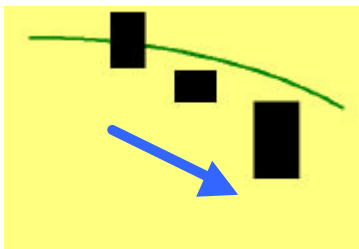
2-4 手法のまとめ

ここまで売りと買いの手法を紹介してきましたが結論的には「買い」と「売り」のパターンは上下対象となる。

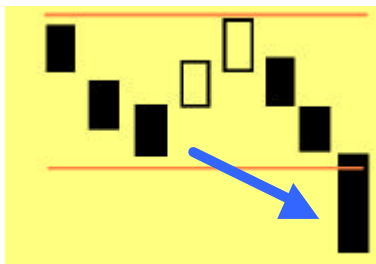
売り



ゴールデンクロス・デットクロス

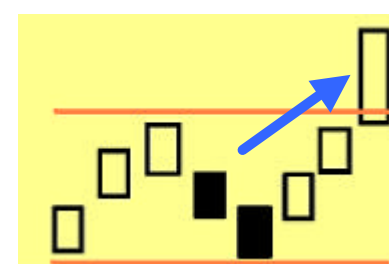
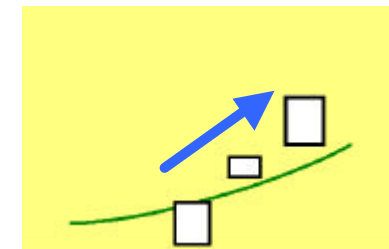
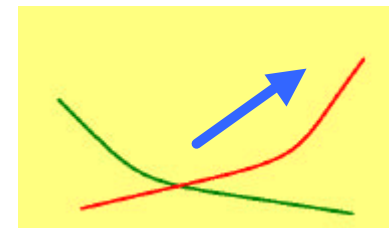


上抜け・下抜け



ボックス上抜け・下抜け

買い



2-5 リスク・リターン

1.含み損が出た場合の対処法

- ①仕掛けたままにする
- ②決済する(ロスカットする)
- ③ナンピンする

・デイトレードという投資手法をとるのなら①と③は1日の間で決済するタイミングを失う可能性がある。また、③を行なった場合、思惑どおりにいけば通常よりも大きな利益を得ることができるが、思惑どおりにいかなかった場合は通常より大きな損失を被る。

2-5 リスク・リターン

2. ロスカットのタイミング

① 下落率

・買った値段から何%下落したら決済するか決めておく。
例) 2%、5%、7% etc・・・

② 損失額

・いくら損失が出たら決済するか決めておく。

③ ティック(Tick)※証券の値動きの事 現在値から一回売買が成立したら1Tickと数える。

・何回下落のティックが出たら決済するか決めておく。

※初めのうちはロスカットに慣れる事から始めましょう。ロスカットに慣れることによって、致命的な損失を避けられる可能性が高まります。

2-5 リスク・リターン

3.利益確定のタイミング

①損を小さく 利益を大きく

例えば、買いから入った場合上昇5%で利食い、下落2%でロスカットのようなルールを事前に作っておく。必ず損失よりも利益が大きくなるようなルール作りをする。

例)

利益	5%	>	2%	損失
	10万	>	5万	

②ピークからの下落・上昇率で利益確定

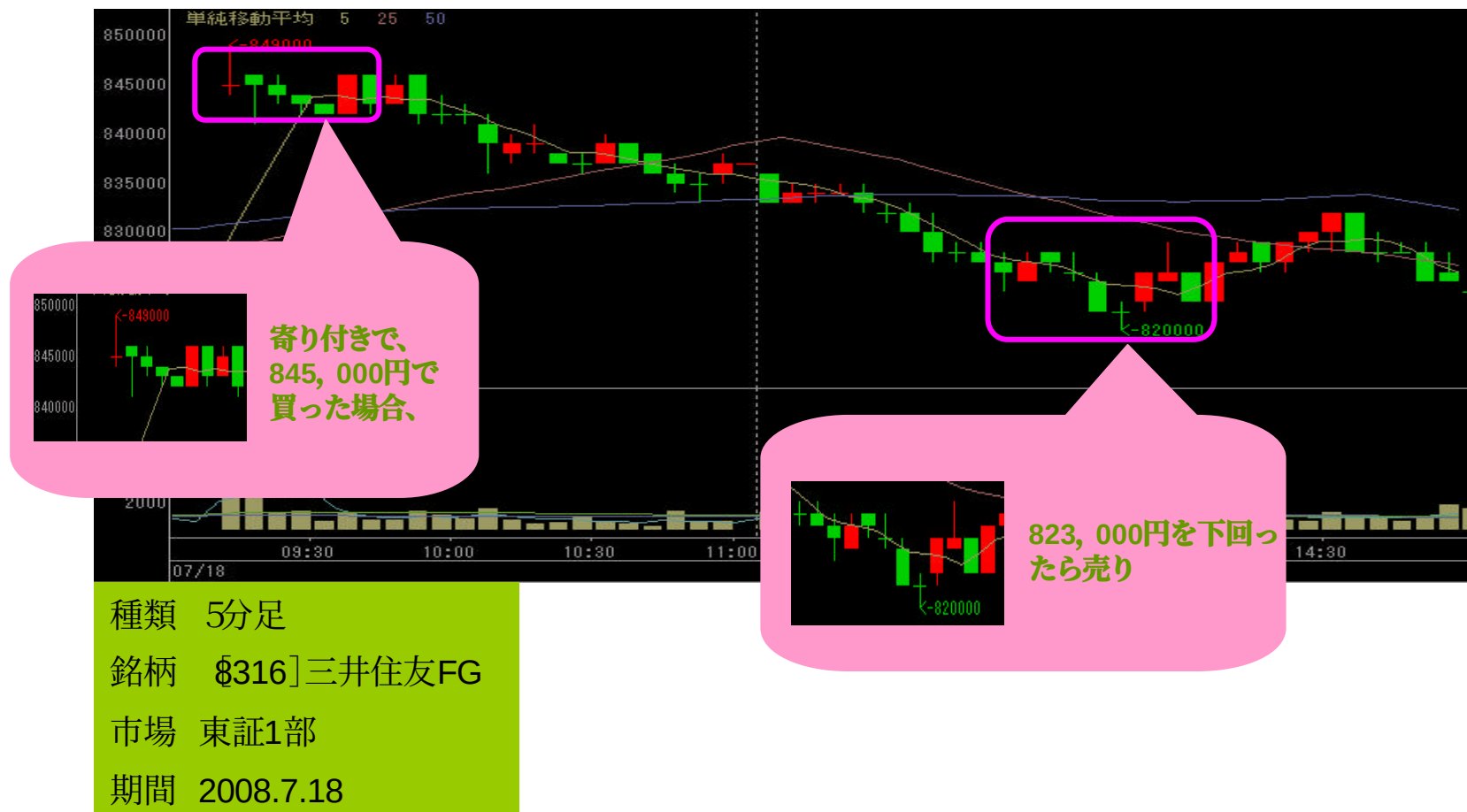
・ピーク(高値・安値)をつけたところから何%下落・上昇したかで利益確定するかを事前に決めておく。

2-5 リスク・リターン

3.事前のルール作り

上昇した際の利益確定ラインと下落した際の損失確定ラインをあらかじめ定めて、実行する。

例. 5%上昇したら利食い2%下落したらロスカットすることをあらかじめ決める



3.まとめ

- 日をまたがない事により倒産や不祥事等のリスク を回避する事が出来る。
- 上昇傾向の銘柄を選ぶ。(方向感の無い銘柄には手を出さない)
- 値動きの大きい(ボラティリティーが高い)銘柄を選ぶ。
- 感情を入れない。
- 機械的にトレンド・チャートなどを分析し売買する。
- 自身にあった取引ルールを確立する。
- ロスカットに慣れる。

セミナーに関するご注意

本案内に記載のセミナーでは、セミナーでご紹介する商品等の勧誘を行うことがあります。これらの商品等へのご投資には、各商品毎に所定の手数料等をご負担いただく場合があります。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面や目論見書またはお客様向け資料をよくお読みください。

商号等 株式会社SBI証券(金融商品取引業者)

登録番号 関東財務局長(金商)第44号

加入協会 :日本証券業協会、(社)金融先物取引業協会

※ 『この資料は信頼できると判断した情報源をもとに作成されておりますが、その正確性を保証するものではありません。最終決定は、投資家様ご自身にてご判断いただきますようお願い申し上げます。』

<http://www.sbisec.co.jp>